

中国十大品牌教育集团 中国十佳网络教育机构

- | | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 上市公司 实力雄厚 品牌保证 | <input checked="" type="checkbox"/> 权威师资阵容 强大教学团队 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 历次学员极高考通过率 辅导效果有保证 | <input checked="" type="checkbox"/> 辅导紧跟命题 考点一网打尽 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 辅导名师亲自编写习题与模拟试题 直击考试精髓 | <input checked="" type="checkbox"/> 专家 24 小时在线答疑 疑难问题迎刃而解 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 资讯、辅导、资料、答疑 全程一站式服务 | <input checked="" type="checkbox"/> 随报随学 反复听课 足不出户尽享优质服务 |

开设班次: (请点击相应班次查看班次介绍)

基础班	串讲班	精品班	套餐班	实验班	习题班	高等数学预备班	英语零起点班
-----	-----	-----	-----	-----	-----	---------	--------

网校推荐课程:

思想道德修养与法律基础	马克思主义基本原理概论	大学语文	中国近现代史纲要
经济法概论(财经类)	英语(一)	英语(二)	线性代数(经管类)
高等数学(工专)	高等数学(一)	线性代数	政治经济学(财经类)
概率论与数理统计(经管类)	计算机应用基础	毛泽东思想、邓小平理论和“三个代表”重要思想概论	

[更多辅导专业及课程>>](#)

[课程试听>>](#)

[我要报名>>](#)

浙江省 2010 年 4 月高等教育自学考试
日本文学选读试题
课程代码: 00612
请将答案填在答题纸相应位置上

一、 次の文の_____の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。

(1点×10=10点)

早春の丘の道。鮮やかな緑の縞模様を描く麦畑。

(1) (2) (3)

地下室のバーから上ってくる旋律。

(4)

およそ人間交互の関係は、すべてこの本能の上に開花するものです。

(5) (6)

私は自分の性質が孤児 根性でゆがんでいと厳しい反省を重ねた。

(7) (8)

恋は罪悪だろうか。

(9)

彼は元来無口な男だ。

(10)

二、 次の_____の言葉の解釈として、最も適当なものを、後の A, B, C, D の中から一つ選んで、その記号を解答用紙に書きなさい。(2点×10=20点)

1、人生を道にたとえるのは平凡である。

A. 歩く B. 着く C. 比喻する D. 耐えられる

2、彼は自分の部屋にじっと座っている。

A. いらいらする様子 B. 動かずいる様子 C. おとなしく D. 真面目に

3、下り道を見下ろすと、今までたどってきた道を振り返った感じになりやすい。

A. 探すながら歩く B. 後ろへ見ながら歩く C. ぶらぶら歩く D. 静かに歩く

4、友情は本質的に他人同士の邂逅から生まれるものである。

A. 久しぶりに会う B. 後退 C. 付き合う D. めぐり会う

5、激しい雨の音の遠くに太鼓の響きがかすかに生まれた。

A. 大きく B. 激しい様子 C. わずかな様子 D. 突然に

6、一行は路傍の材木に腰を下ろして一休みをした。

A. 横になる B. 座る C. 腰が痛い D. 腰を捨てる

7、私はぼんやりと山だの往来だのしている。

A. こそこそ B. はっきり C. 注意力が散漫 D. 遠く離れている

8、間もなく、茶屋の婆さんが私を部屋へ案内してくれた。

A. やがて B. あいにく C. 格好悪く D. しきりに

9、私は目を閉じて耳を済ましながら、太鼓の音を知ろうとした。

A. 聞かない B. 何回も聞く C. 耳を塞ぐ D. 注意しながら聞く

10、私は見当のつかない話を始めた。

- A. わけがわからない B. はっきりしない C. 案外 D. でたらめ

三、 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(3点×5=15点)

近頃は、展覧会や音楽が盛んに開かれて、絵を見たり、音楽を聞いたりする人の数も急に増えてきた様子です。そのためでしょうか、若い人たちから、よく絵や音楽について意見を聞かれるようになりました。近頃の絵や音楽は難しくてよく分からぬ、ああいうもの^(問い1)が分かるようになるには、どういう勉強をしたらいいか、どういう本を読んだらいいか、という質問が大変多いのです。私は、絵や音楽の本を読むことも結構であろうが、それよりも、何も考えずに、たくさん見たり聞いたりすることが第一だ^(問い4)、といつも答えています。

極端に言えば、絵や音楽を、分かんとか分かんないとかいうのが、もう間違っているの^(問い5)です。絵は目で見て楽しむものだ。音楽は、耳で聞いて^(問い2)するものだ。頭で分かんとか分かんないとか言うべき筋のものではありませんまい。まず、何をおいても、見ることです。聞くことです。

昔の絵は、見ればよく分かるが、近ごろの絵は、例えば、ピカソの絵を見ても、何がなにやらさっぱりわからないと、諸君は、やはり言いたいでしょう。それなら私は、こう言います。諸君が、昔風の絵を見て分かるというのは、そういう絵を諸君の目が見慣れているということでしょう。ピカソの絵が分からないというのは、それが見慣れぬ形をしているからでしょう。見慣れてくれば、もう分からないなどは言わなくなるでしょう。だから、目を慣らすことが第一だというのです。頭を働かすより、_____^(問い3)を働かすことが大事だというのです。

「問い」1 「ああいうもの」とはどんなものですか。

- A. 絵や音楽など。 B. 見ても聞いてもわからない作品。
C. 絵や音楽についての本。 D. 絵や音楽についての勉強。

「問い」2 _____に何を入れればいいでしょうか。

- A. わかる B. 感動する C. 言う D. 努力する

「問い」3 _____に何を入れればいいでしょうか。

- A. 耳 B. 手 C. 目 D. 心

「問い」4 「何も考えずに、たくさん見たり聞いたりすることが第一だ」とありますが、なぜですか。

- A. 慣れることは第一ですから。
B. たくさん見たり聞いたりしないと、わかるとは言えません。
C. たくさん見たり聞いたりしないと、わかるかわからないか答えられません。
D. 目や耳は頭より利きますから。

「問い」5 「絵や音楽を、分かんとか分かんないとかいうのが、もう間違っているの^(問い5)です」と思うのはなぜですか。

- A. 絵や音楽は到底分かれぬものです。
B. 最近の絵や音楽は確かに分かりにくいものです。
C. 絵や音楽は分かるより楽しむものですから。
D. 最近の絵や音楽は間違っているのだ。

四、 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(3点×5=15点)

日本人は子供の頭をなでて_____ ^(問い1) が、東南アジアの国では、たとえ子供であろうと赤ん坊だろうと、頭に手を触れることを大変嫌がる。頭は人間にとって一番大切な部分だから、そこに気安く手を触れることは侮蔑に等しいのである。日本人はスプーンを音を立てて吸うが、ヨーロッパ人はその音を聞くと眉をひそめる。ところが、そのヨーロッパ人は食事最中に音を立てて鼻をかむのをなんとも思わない ^(問い2)。また、日本人やアメリカ人は、人と待ち合わせて定刻を5分も過ぎようものならいららし始める。そして、相手を三十分も待たせるなどということは、腹を立てるのに十分な仕打ちであると考えられる。けれど、アラビヤ人やラテン・アメリカ人にとっては、三十分などという時間は人を待たせる最低の単位に過ぎない。

このような例を挙げてゆけば、きりが無い。世界というのは、それぞれの井戸の中に暮す蛙 ^(問い3) たちにとっては、それこそ“反世界” ^(問い4) の集合体なのである。世界を旅するということは、反世界を旅することなのだ。

「問い」1 _____に何を入れればいいでしょうか。

- A. 好き B. 嫌がる C. 喜ぶ D. 可愛がる

「問い」2 「なんとも思わない」はどんな意味ですか。

- A. 何も考えられない。
B. 大変嫌がる。
C. 一番下品。
D. 全然かまわない。

「問い」3 「それぞれの井戸の中に暮す蛙」とは何をさしていますか。

- A. 井戸に閉じこもっている蛙。
B. 世界を反対する人。
C. 家に閉じこもって、外を見ない人。
D. 世界を逆さに見る人。

「問い」4 「反世界」とはどんな世界ですか。

- A. 全然逆に思う世界。
B. 蛙が分かれぬ世界。
C. 自分が分かれぬ世界。
D. 東南アジア、ヨーロッパ、アラビアなど。

「問い」5 東南アジアの人は何が嫌がるんですか。

- A. 人に頭を触れられること。
B. 手を触れられること。
C. 子供の頭を触れること。
D. 自分の子供が人に頭を触れられること。

五、 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(4点×5=20点)

私はわきの下から出る気味の悪い汗がシャツに染み透るのをじっと我慢して動かずいました。Kはその間いつものとおり重い口をきっては、ぽつりぽつりと自分の心を打ち明けてゆきます。私は苦しくってたまりませんでした。おそらくその苦しさは、大きな広

告のように、私の顔の中にはっきりした字で貼り付けられてあったろうと私は思うのです。いくら K でもそこ^(問い2)に気がつかないはずはないのですが、彼はまた彼で、自分のことにいっさいを集中しているから、私の表情などに注意する暇がなかったのでしょう。彼の自白は最初から最後まで同じ調子^(問い3)で貫いていました。重くてのろいかわりに、とても容易なことでは動かせないという感じを私に与えたのです。私の心は半分その自白を聞いていながら、半分どうしようどうしようという念に絶えずかき乱されていましたから、細かい点になるとほとんど耳へ入らないと同様でしたが、それでも彼の口に出す言葉の調子だけは強く胸に響きました。そのために私は前いった苦痛ばかりでなく、時には一種の恐ろしさを感じるようになったのです。つまり相手は自分より強いのだという恐怖の念がきざし始めたのです。

- 「問い」1 「私」の心理変化を表す言葉を三つ原文から抜き出して、解答用紙に書きなさい。
- 「問い」2 「そこ」の内容は何ですか。解答用紙に書きなさい。
- 「問い」3 「同じ調子」とはどんな調子ですか。解答用紙に書きなさい。
- 「問い」4 「心が乱されている」心理を描く語句を原文から抜き出して解答用紙に書きなさい。
- 「問い」5 どうして「恐怖の念」に陥れたのでしょうか。
- A. K さんはのろいのに、「私」より力が強いから。
- B. K さんは全然「私」の苦痛に気がつかなかったから。
- C. K さんは自分の事だけ集中しているから。
- D. K さんは感情が強くて、「私」はどうしようもないから。

六、 次の文章を現代日本語に訳しなさい。(20 点 × 1 = 20 点)

いまは昔、竹取の翁といふもの有けり。野山にまじりて竹を取りつつ、よろづの事に使ひけり。名をば、さかきの造となむいひける。その竹の中に、もと光る竹なむ一筋ありける。あやしがりて寄りて見るに、筒の中光りたり。それを見れば、三寸ばかりなる人いとうつくしうてあたり。翁言ふやう、「我朝ごと夕ごとに見る竹の中におはするにて、知りぬ。子となり給ふべき人なめり」とて、手にうち入れて家へ持ちて来ぬ。